

農山漁村地域整備計画事前評価シート

【計画の名称】 御殿場市農業集落排水処理施設最適整備構想

【計画策定主体】 静岡県御殿場市

【計画期間】 令和7年度～令和7年度（1年間）

【計画の目標】 既存の農業集落排水処理施設（1施設）の機能低下等の状況を的確に把握（施設機能診断）し、施設の有効活用とコストの低減及び長寿命化を図り効率的な維持管理を行えるよう最適整備構想を策定し、安定した生活排水処理を行う。

【評価指標】 農業集落排水施設における最適整備構想の策定率（100%）

※最適整備構想策定率＝最適整備構想策定施設数／最適整備構想策定予定施設数（1施設）

I. 目標の妥当性	（評価内容）
関連する計画との整合性が図られているか	静岡県生活排水処理長期計画や御殿場市一般廃棄物処理基本計画等の上位計画との整合が図られている
地域の課題に適切に対応する目標となっているか	農業集落排水処理施設の適正な管理を目標としている
II. 計画の効果・効率性	
整備計画の目標と定量的指標の整合性がとれているか	コストの低減及び効率的な維持管理を行うため、機能診断及び最適整備構想を策定する
事後評価ができる適切な指標となっているか	事業完了時に、水質調査を確認することで事後評価が可能
構成事業の実施による効果を評価するための指標として適切なものとなっているか	最適整備構想を策定することにより、施設の有効利用、長寿命化が図られ、放流水質の維持が図られる
III. 計画の実現可能性	
円滑な事業実施の環境が整っているのか	御殿場市の推進体制が整備されており、円滑な事業実施が可能である
地元の機運が熟成されているか	地元住民は安定した生活排水処理を望んでおり、最適整備構想の策定は不可欠である